三月一日後の時事新報

世間政論の筆鋒快活なるもの多しと雖も往々目下の出來事を見るに忙くして其論旨淺薄にあらざれば急激の憾を免れず時事新報の記者頃日忙中の閑を偷んで一編を起草し

維新以來政界の大勢

と題して現政府が維新の初、開國進取の國是を決斷し駸々進歩の途中明治十四年以來頓に方針を轉して開進の政友を失ふのみならず其友を變して敵と爲し國會開設に際して進退維谷の難局に陷りし其由來を歴史に徴し時事に照らして仔細に說論し末段に薩長藩閥の永久す可らざるを明示し結局功臣大同の內閣を組織して徐々に後進生を入れ以て責任內閣の佳境に達するの利を說き官民兩面に向て警告を試みんとす草稿將さに脫せんとすれば明一日より本紙に揭げて凡そ二週日の間、讀者の惱を煩はす可し

時事新報

選擧の結果如何

明三月一日は總選擧競爭結了の期日なり今回の選擧競爭を見るに地方に由りては多少の混雜を免れざりしも前回の時に比すれば概して穩かなりしが如し蓋し政府が嚴正中立の精神にて干涉を試みざりしが如きも一の原因なる可しと雖も一般の選擧人も數回の經驗を閱して其事に慣れたると又一には其候補者たるものも度々の競爭に金を費して今日會計上の不如意かた〳〵漫に多勢の人を使用せざる等の事情もありて割合に穩に濟みたるみとならん兎に角に之を目して選擧競爭の進歩と云はざるを得ず投選擧は終りたる處にて其結果如何と云ふに詳細の事情は未だ分明ならざれども一般の成行より推量して民黨多數の當選は疑なかる可し從來民黨が政府攻擊の論鋒は地租輕減經費節減等單に消極的の一方なりしが昨冬來遽に排外の熱を催はして條約屬行等の說を唱へ第五議會も之が爲めに解散せられる次第なれども今回の選擧も民黨多數とあるからには第六議會の議場も必ず排外問題の再發と見るみとならん政府の覺悟は果して如何なる可きや若しも風說の如く條約改正の談判いよ〳〵歩を進めて議會の開設前に着着するみとも如ならんには延會一發排外論者の鑑を奪に足る可し時に取ての手段として甚だ妙なれども實際の談判果して斯くまでに歩を進めたるや否や事、機密に屬して窺ひ知る可らず世間一般の推測に斯る說向の上都合は或は覺束なきみとならんと云ふもの多きが如し然らば政府の當局者は更に一段の勇氣を鼓し開會第一に民黨の議論を待たずして自から演壇に現はれ出で條約屬行論の如きは開國進取の國是に反するのみならず目下談判中なる條約改正の進行を妨ぐるものなれば暫く愚ひ止まる可しとの趣意を丁寧反覆演說して其聲の反響を促すは自から一手段なれども入方美人の政府に此決斷ある可きや哉か疑はしきのみならず假令ひ思切つて決斷するも今の民論は殆んど狂氣の沙汰にして前後の識界を失ふたるものなれば當局者の忠告を容れて愚ひ止まるが如き到底望む可らず又もや排外問題の閧鬨の爲めに夫れとなく騷擾の間に再度の解散を命ずる事實行は今より豫想して或は遠はざる可し斯くて解散に次ぐに解散を以てして其結果は如何と云ふにさすがに擴夷的の氣風を煽動して人心を固陋ならしむる に過ぎず堪へ難き次第なり當局者は最早や騎虎の勢にして外に思案もなきみとならんなれども顧みて民黨の爲めに謀るに或は種々の難題を持出して悶着を重ねるときは今の虛弱政府は其難に堪へずして自から倒るに至る可し政府さへ倒せば吾々の目的を達したるものにして他は問ふに遑らずとの精神ならんかなれども好しや今の政府が倒るゝも之に代はるものは矢張り政府部內の功臣輩にして其政略に於ては格別の相違あるに非ず民黨は唯他人の爲めに勢して自家に利する所なきのみか奔命の爲めに心身の力を費し蠢して他日の好機會に再び起つみと能はざるに至るの恐なきに非ず斯くては年來の苦心も水泡に歸する次第なれば今日は心を靜にして自から考ふるの時なる可し即ち其人々が自から取て代はるの目的を實にするの順路なる可し是邊容易に許さざる所なれども其首領と仰ぐ所の老政客をして今の政府に列せしめ以て聯立內閣の實を行ふの一事は敢て望なきに非ざれば今回の改選を幸に第六議會より運動の方針を一變し平生の主義綱領は固く守りながら姑く其鋒を收めて聯立內閣の趣向に取掛りては如何、其實行に就ても多少の故障はあらんなれども今の當局者とても今日と爲りては別に思案もなき折柄、事の成就は案外に容易なるやも知る可らず議場に空論を弄んで無益の爭論に日を送るよりも自黨の首領を政府に入れ傍より之を助けて其主義を政治上に行はしむるは漸次に平生の目的を實にするの順路なる可し是邊の意味は我輩の每度勸告したる所にして其輩の耳には入らざるみとゝ信ずれども今度の改選は心事を一轉するの好機會なるに付き無益とは知りながら一言を試みるものなり

官報

○內務省訓令第七號

今般發布ノ勅令第三號陸軍監獄條例第一條明文外ノ囚人ハ陸軍軍法會議ニ於テ處斷セラレタル者ト雖該軍法會議所在ノ地方監獄ニ收監シ普通裁判所處斷囚同樣ニ取扱ヒ其集治監ニ入ルヘキモノハ假留監ヘ押送收監スヘシ費用ハ其所屬監獄費ヲ以テ支辨シ囑托婦女ニ係ル費用ハ一日一人金二十錢ノ割ヲ以テ陸軍省ヘ請求スヘシ

明治二十七年二月二十七日

內務大臣　伯爵井上馨

集治監　假留監　廳府縣

雜報

○米國公債發行の必要　合衆國大藏カーライル氏は、一月十三日附の書を上院の財務委員長ヴーリーズ氏に送りて大藏省現在の有樣及び公債發行の必要なる理由を說明せり同國財政の近況を知るに便なれば左に其趣意を譯載す

爲て貴下より請求の廉もあるに付き財務委員の熟考に供する爲め茲に本月（一月）十二日に於ける財政の有樣及び殘る一月中幷びに二月中の收支豫算に付き開陳する所あるべし就て見る時は準備貨幣を補充し本省をして引續き公費を支拂ふみとを得せしむるか爲め急に何とか工風せざるべからざるの必要あるを知るべし先頃本官が例年の報告書を提出せし時本年度の歲入不足を二千八百萬弗と見積り是等の不足を補ふが爲め低利を以て五千萬弗の公債を發行すべき權利を國會に請求したり當時の豫算は財政紊亂の最も甚しき時は既に過ぎ去りたるものとし收入は追々增加するものとして此上倘ほ不足を增加するが如きみとはあるまじと見込みて立たるものなれども其後去る十二月中及び一月十二日までの收支を以て察すれば中々二千八百萬弗所ではなく其上に餘程の不足を見るべき模樣あり本年に入りて每月の收支を揭ぐれば左の如し

昨年　收入

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

支出

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

差引不足

	佛仙
七月	八,七〇〇,二二,〇二
八月	九四〇,三四,三八,四八
九月	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二九,五八,八九,三四
十一月	三一,三〇,二〇,六四
十二月	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一六,二五,六,五五,一四
合計	四三,五五,八〇四四,〇九

過去の有樣以上の如し若し未來も每月此割合を以て不足する時は本年六月三十日即ち會計年度末の不足總計は七千八百十六萬七千五百三十二弗と云ふ巨額に上るみとなるべし最も精密なる豫算に從へば本月（一月）及び二月の收入總計は四千百九十萬弗なるべく支出總計は六千八十萬弗なるべし即ち僅か二箇月間に千八百四十萬弗の不足なれども是さへ砂糖の保護金は算入せず而して其保護金も既に五百萬弗の申出あり目下本省に於て取調べ中なり借又一月十二日に於ける大藏省の債權債務は左の如し（雙方共表は略す）

右の表によれば準備貨幣の高は七千四百十萬八千百四十九弗に減じたるを見るべし又今後の仕拂ひに多くは右準備金を用ふるにあらざれば出所なきみとも明白なるべし而して之を拂ふに彼れを用ふる時は二月の初め頃には六千六百六十萬千八百六十四弗に減ずべし準備の効を爲さゝる少額と斯る危急の有樣なるが故に予は例年の報告書に於て熱心に陳べたる上再び財務委員に向ひて充分事情を說明し速に立法府の爲す所あらんみとを切論したり倘ほ同委員の承諾を得て參考の爲め予は一案を草し先頃之を送附せり予の見る所を以てすれば速に同案を通過する時は公費の仕拂ひも停滯せず準備金も相當の補充を爲して目下必要の諸條件を悉く全ふするを得べし然るに委員會に於てすら未だ充分同案を考究せざる間に公債發行權を改正するの當不當に付き異論起り本件全體に對する法律の通過六箇敷かるべき勢ひを示すに至れり蓋し金貨支拂を維持するが爲めの公債發行權は千八百七十五年一月十四日の法律によりて明白に大藏卿の有する所なれども其法律は千八百七十九年以來曾て實行したるみとなく且其規定する所は利子高く仕拂ひ期限長きが爲め予は其實行を不得策と考ふるものなり左りながら國會に於て遽に一層利子低く期限短かき公債發行を許さゝるに於ては止むを得ず少くも準備金を補充する爲め同法に依賴せざるべからず目下形勢は猶豫を許さゝればなり而して假令ひ此手段に依賴するも國會は本年度の歲入不足を補はんが爲めに速に相當の處分なかるべからず予は尙敢時々財政の景況を報告して以て救濟策を講ずるの方便に供すべし云々

○帝國水產會社總會　は一昨々二十五日午後二時より木挽町厚生館に於て開會し社長伊藤一隆氏會長席に着き目下商法實施せられ財產目錄編成の爲め五萬五千七百五十圓の欠損を補充せざるを得ざればとて現在拂込額一株二十圓に付き十圓と爲し其殘額を去り拂込金合計十圓を切捨て倘ほ不足を增加するが如きみとはあるまじと見込みて立たるものなれども其後去る十二月中及び一月十二日までの收支を以て察すれば中々二千八百萬弗所ではなく其上に餘程の不足を見るべき模樣あり本年に入りて每月の收支を揭ぐれば左の如し

昨年　收入

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

支出

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

差引不足

	佛仙
七月	八,七〇〇,二二,〇二
八月	九四〇,三四,三八,四八
九月	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二九,五八,八九,三四
十一月	三一,三〇,二〇,六四
十二月	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一六,二五,六,五五,一四
合計	四三,五五,八〇四四,〇九

過去の有樣以上の如し若し未來も每月此割合を以て不足する時は本年六月三十日即ち會計年度末の不足總計は七千八百十六萬七千五百三十二弗と云ふ巨額に上るみとなるべし最も精密なる豫算に從へば本月（一月）及び二月の收入總計は四千百九十萬弗なるべく支出總計は六千八十萬弗なるべし即ち僅か二箇月間に千八百四十萬弗の不足なれども是さへ砂糖の保護金は算入せず而して其保護金も既に五百萬弗の申出あり目下本省に於て取調べ中なり借又一月十二日に於ける大藏省の債權債務は左の如し（雙方共表は略す）

右の表によれば準備貨幣の高は七千四百十萬八千百四十九弗に減じたるを見るべし又今後の仕拂ひに多くは右準備金を用ふるにあらざれば出所なきみとも明白なるべし而して之を拂ふに彼れを用ふる時は二月の初め頃には六千六百六十萬千八百六十四弗に減ずべし準備の効を爲さゝる少額と斯る危急の有樣なるが故に予は例年の報告書に於て熱心に陳べたる上再び財務委員に向ひて充分事情を說明し速に立法府の爲す所あらんみとを切論したり倘ほ同委員の承諾を得て參考の爲め予は一案を草し先頃之を送附せり予の見る所を以てすれば速に同案を通過する時は公費の仕拂ひも停滯せず準備金も相當の補充を爲して目下必要の諸條件を悉く全ふするを得べし然るに委員會に於てすら未だ充分同案を考究せざる間に公債發行權を改正するの當不當に付き異論起り本件全體に對する法律の通過六箇敷かるべき勢ひを示すに至れり蓋し金貨支拂を維持するが爲めの公債發行權は千八百七十五年一月十四日の法律によりて明白に大藏卿の有する所なれども其法律は千八百七十九年以來曾て實行したるみとなく且其規定する所は利子高く仕拂ひ期限長きが爲め予は其實行を不得策と考ふるものなり左りながら國會に於て遽に一層利子低く期限短かき公債發行を許さゝるに於ては止むを得ず少くも準備金を補充する爲め同法に依賴せざるべからず目下形勢は猶豫を許さゝればなり而して假令ひ此手段に依賴するも國會は本年度の歲入不足を補はんが爲めに速に相當の處分なかるべからず予は尙敢時々財政の景況を報告して以て救濟策を講ずるの方便に供すべし云々

○帝國水產會社總會　は一昨々二十五日午後二時より木挽町厚生館に於て開會し社長伊藤一隆氏會長席に着き目下商法實施せられ財產目錄編成の爲め五萬五千七百五十圓の欠損を補充せざるを得ざればとて現在拂込額一株二十圓に付き十圓と爲し其殘額を去り拂込金合計十圓を切捨て倘ほ不足を增加するが如きみとはあるまじと見込みて立たるものなれども其後去る十二月中及び一月十二日までの收支を以て察すれば中々二千八百萬弗所ではなく其上に餘程の不足を見るべき模樣あり本年に入りて每月の收支を揭ぐれば左の如し

昨年　收入

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

支出

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

差引不足

	佛仙
七月	八,七〇〇,二二,〇二
八月	九四〇,三四,三八,四八
九月	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二九,五八,八九,三四
十一月	三一,三〇,二〇,六四
十二月	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一六,二五,六,五五,一四
合計	四三,五五,八〇四四,〇九

過去の有樣以上の如し若し未來も每月此割合を以て不足する時は本年六月三十日即ち會計年度末の不足總計は七千八百十六萬七千五百三十二弗と云ふ巨額に上るみとなるべし最も精密なる豫算に從へば本月（一月）及び二月の收入總計は四千百九十萬弗なるべく支出總計は六千八十萬弗なるべし即ち僅か二箇月間に千八百四十萬弗の不足なれども是さへ砂糖の保護金は算入せず而して其保護金も既に五百萬弗の申出あり目下本省に於て取調べ中なり借又一月十二日に於ける大藏省の債權債務は左の如し（雙方共表は略す）

右の表によれば準備貨幣の高は七千四百十萬八千百四十九弗に減じたるを見るべし又今後の仕拂ひに多くは右準備金を用ふるにあらざれば出所なきみとも明白なるべし而して之を拂ふに彼れを用ふる時は二月の初め頃には六千六百六十萬千八百六十四弗に減ずべし準備の効を爲さゝる少額と斯る危急の有樣なるが故に予は例年の報告書に於て熱心に陳べたる上再び財務委員に向ひて充分事情を說明し速に立法府の爲す所あらんみとを切論したり倘ほ同委員の承諾を得て參考の爲め予は一案を草し先頃之を送附せり予の見る所を以てすれば速に同案を通過する時は公費の仕拂ひも停滯せず準備金も相當の補充を爲して目下必要の諸條件を悉く全ふするを得べし然るに委員會に於てすら未だ充分同案を考究せざる間に公債發行權を改正するの當不當に付き異論起り本件全體に對する法律の通過六箇敷かるべき勢ひを示すに至れり蓋し金貨支拂を維持するが爲めの公債發行權は千八百七十五年一月十四日の法律によりて明白に大藏卿の有する所なれども其法律は千八百七十九年以來曾て實行したるみとなく且其規定する所は利子高く仕拂ひ期限長きが爲め予は其實行を不得策と考ふるものなり左りながら國會に於て遽に一層利子低く期限短かき公債發行を許さゝるに於ては止むを得ず少くも準備金を補充する爲め同法に依賴せざるべからず目下形勢は猶豫を許さゝればなり而して假令ひ此手段に依賴するも國會は本年度の歲入不足を補はんが爲めに速に相當の處分なかるべからず予は尙敢時々財政の景況を報告して以て救濟策を講ずるの方便に供すべし云々

○米國公債發行の必要　合衆國大藏カーライル氏は、一月十三日附の書を上院の財務委員長ヴーリーズ氏に送りて大藏省現在の有樣及び公債發行の必要なる理由を說明せり同國財政の近況を知るに便なれば左に其趣意を譯載す

爲て貴下より請求の廉もあるに付き財務委員の熟考に供する爲め茲に本月（一月）十二日に於ける財政の有樣及び殘る一月中幷びに二月中の收支豫算に付き開陳する所あるべし就て見る時は準備貨幣を補充し本省をして引續き公費を支拂ふみとを得せしむるか爲め急に何とか工風せざるべからざるの必要あるを知るべし先頃本官が例年の報告書を提出せし時本年度の歲入不足を二千八百萬弗と見積り是等の不足を補ふが爲め低利を以て五千萬弗の公債を發行すべき權利を國會に請求したり當時の豫算は財政紊亂の最も甚しき時は既に過ぎ去りたるものとし收入は追々增加するものとして此上倘ほ不足を增加するが如きみとはあるまじと見込みて立たるものなれども其後去る十二月中及び一月十二日までの收支を以て察すれば中々二千八百萬弗所ではなく其上に餘程の不足を見るべき模樣あり本年に入りて每月の收支を揭ぐれば左の如し

昨年　收入

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

支出

	佛仙	佛仙
七月	三九,六五,八八,六〇	八,七〇〇,二二,〇二
八月	三三,八〇〇,八五,三〇	九四〇,三四,三八,四八
九月	二四〇,五八,二七,四六,一〇	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二四,五三,三四,九七	二九,五八,八九,三四
十一月	二三,九七,四〇〇,八一	三一,三〇,二〇,六四
十二月	二三,三二〇,五〇〇	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一〇,三五,九,五九,五三	一六,二五,六,五五,一四
合計	一六二,〇〇,三五,五四,〇五	二〇五,八四,三五,四二,八九

差引不足

	佛仙
七月	八,七〇〇,二二,〇二
八月	九四〇,三四,三八,四八
九月	三五,四六,〇一〇,一七
十月	二九,五八,八九,三四
十一月	三一,三〇,二〇,六四
十二月	三〇,五八,六〇,五一
本年一月十二日迄	一六,二五,六,五五,一四
合計	四三,五五,八〇四四,〇九

過去の有樣以上の如し若し未來も每月此割合を以て不足する時は本年六月三十日即ち會計年度末の不足總計は七千八百十六萬七千五百三十二弗と云ふ巨額に上るみとなるべし最も精密なる豫算に從へば本月（一月）及び二月の收入總計は四千百九十萬弗なるべく支出總計は六千八十萬弗なるべし即ち僅か二箇月間に千八百四十萬弗の不足なれども是さへ砂糖の保護金は算入せず而して其保護金も既に五百萬弗の申出あり目下本省に於て取調べ中なり借又一月十二日に於ける大藏省の債權債務は左の如し（雙方共表は略す）

右の表によれば準備貨幣の高は七千四百十萬八千百四十九弗に減じたるを見るべし又今後の仕拂ひに多くは右準備金を用ふるにあらざれば出所なきみとも明白なるべし而して之を拂ふに彼れを用ふる時は二月の初め頃には六千六百六十萬千八百六十四弗に減ずべし準備の効を爲さゝる少額と斯る危急の有樣なるが故に予は例年の報告書に於て熱心に陳べたる上再び財務委員に向ひて充分事情を說明し速に立法府の爲す所あらんみとを切論したり倘ほ同委員の承諾を得て參考の爲め予は一案を草し先頃之を送附せり予の見る所を以てすれば速に同案を通過する時は公費の仕拂ひも停滯せず準備金も相當の補充を爲して目下必要の諸條件を悉く全ふするを得べし然るに委員會に於てすら未だ充分同案を考究せざる間に公債發行權を改正するの當不當に付き異論起り本件全體に對する法律の通過六箇敷かるべき勢ひを示すに至れり蓋し金貨支拂を維持するが爲めの公債發行權は千八百七十五年一月十四日の法律によりて明白に大藏卿の有する所なれども其法律は千八百七十九年以來曾て實行したるみとなく且其規定する所は利子高く仕拂ひ期限長きが爲め予は其實行を不得策と考ふるものなり左りながら國會に於て遽に一層利子低く期限短かき公債發行を許さゝるに於ては止むを得ず少くも準備金を補充する爲め同法に依賴せざるべからず目下形勢は猶豫を許さゝればなり而して假令ひ此手段に依賴するも國會は本年度の歲入不足を補はんが爲めに速に相當の處分なかるべからず予は尙敢時々財政の景況を報告して以て救濟策を講ずるの方便に供すべし云々

○九州鐵道起工　は昨日本社に於て重役會を開き定款中二箇條を改正し且つ延長に關する諸事を議定し來る四月中旬に於て起工の決定する筈なるが今度の延長は主として高崎橋間に於て之に修繕を加へ（以下略）

○九州鐵道會社　は一昨日本社に於て重役會を開き定款中二箇條を改正し且つ延長に關する諸事を議定し來る四月中旬に於て起工の決定する筈なるが今度の延長は主として高崎橋間に於て之に修繕を加へ（以下略）